

東地域まちづくり協議会だより 第25号

暑かったけれど充実感！

〓久しぶりの東地域夏季ふれあいラジオ体操に大勢参加、

東地域まちづくり協議会 会長 大嶋 充

この事業は、「あいさつ運動」と並んで本協議会発足時からの中心的な行事です。近年、新型コロナ感染拡大防止ということで、中止せざるを得なかったのですが、今年度は、大勢のみなさんの参加により、盛大に行うことができました。



これまで、ひみまつりの翌日に清掃活動を兼ねて実施しておりましたが、8月の第1日曜日が北部中学校の資源回収と毎年重なるため、今回は1週間早くし、7月30日（日）に実施しました。小学校の児童、中学校の生徒をはじめ、200名という多数の参加により開催できたことは、本当に喜ばしく思います。参加者のみなさんは、「暑かったけれど爽やかな気持ちになりました。」と話してくださいました。何よりも、体調をくずす方が一人もいなかったことが、よかったと思います。

一週間後の、8月5日に実施したひみまつり会場のゴミ拾いも行うことができました。また、今回は第二ラジオ体操にも挑戦しました。そして、参加者には記念のオリジナルタオルをお配りすることができ、大変好評でした。

主催者としては、このような活動が、東地域のみなさんの一夏の大切な思い出となることを願っております。

〓それってサギ（詐欺）カモ!?!、

今年も、氷見警察署・氷見防犯組合・東地区防犯組合主催で、「今度はあなたがだまされるカモ・・・」と呼びかける運動を、6月24日（土）に実施しました。

息子や孫をかたって、「携帯の番号が変わった。」「会社の金を使い込んだ。」「代わりの者が行くからお金を渡して。」という電話には注意をしてください。また、市役所をかたって、「還付金があります。今すぐATMへ行ってください。」という電話もあります。さらに、警察官や金融機関をかたって、「キャッシュカードが、悪用さ

れています。」「危ないので、こちらで預かります。」という電話には気をつけましょう。お金の話には、だまされないようにしましょう。そして、一人で悩まずに家族や警察に相談しましょう。

毎月20日は、「犯罪抑止の日」となっています。電話でのお金の話はすべて詐欺！

ATMで還付金はもらえない！ということ、忘れないようにしましょう。



〓東地域・氷見の魅力発見教室、

8月20日（日）に市立博物館において、「東地域・氷見の魅力発見教室」を実施しました。加納町自治振興委員の番匠光昭氏は、祖父の時代から伝わる船大工として活躍され、その功績は広く知られております。番匠様は、博物館内の自作の船や文化庁制作のビデオ、写真などを使って詳しく説明してくださいました。

また、本協議会事務局長の野口朋寿氏は、この度、国連から依頼され、国連開発計画の活動として、6月・7月にサモアで魚の革製品づくりや廃棄物の有効活用について取り組んでこられ、その模様について分かりやすく説明してくださいました。両氏の詳しい話の内容については、次号でお伝えする予定です。

〓第5回東地域さわやかクリーンサンデー、

10月15日（日）は、「第5回東地域さわやかクリーンサンデー」の実施日です。このことについて改めてお知らせします。この活動の特色は、みなさんが一堂に集まって、一斉に同様なボランティア活動を行う、というのではないのです。例えば、散歩中のゴミ拾いや住民相互のあいさつを通じた心の交流や東地域の各施設を訪問される方々とのあいさつによる温かいふれあいなど、自分が地域社会に対してできることを実行する、というように、それぞれが、それぞれの場所で、思い思いのボランティア活動に挑戦する、というシンプルな考えに基いた活動です。

さわやか（あいさつ）クリーン（身近な清掃）活動は、東地域まちづくり協議会が設立当初から目指している大切な目標であり、これからのボランティアの一つの姿であると考えます。東地域の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。秋暑厳しい日が続いております。お体を大切にお過ごしください。